

■ 特別技術功労賞

あなざわ やすし

穴沢 靖

地方独立行政法人岩手県工業技術センター 上席専門研究員

送電線鉄塔、橋梁等の延命化に関する研究

穴沢氏は、長年に渡り塗料技術、特に防食性や耐候性などのウエザリング技術に関する研究、技術相談、及び依頼試験に従事してきた。これまでに、岩手県産木材の需要拡大のため軟質木材用塗料の開発や、寒冷地特有の低温環境においても安全に施工可能な水系塗料の開発など多くの研究開発を行い、岩手県の産業振興のために尽力してきた。

特に、環境問題が注目されている中で、東北電力(株)、(株)斎藤との数年にわたる共同研究では、これまで送電線鉄塔や鋼橋等に使用されてきた溶剤型塗料に替え、VOCの低減化や素材の延命化を図れる防食性や耐候性に優れた水系塗料の開発、商品化を図り、その実用化を行った。本技術は、岩手県はもとより全国的な利用が見込まれ、国内の環境保全に大きく貢献できる技術開発を行い著しい業績を上げた。

(推薦団体：地方独立行政法人岩手県工業技術センター)

(肩書きは推薦当時 敬称略)